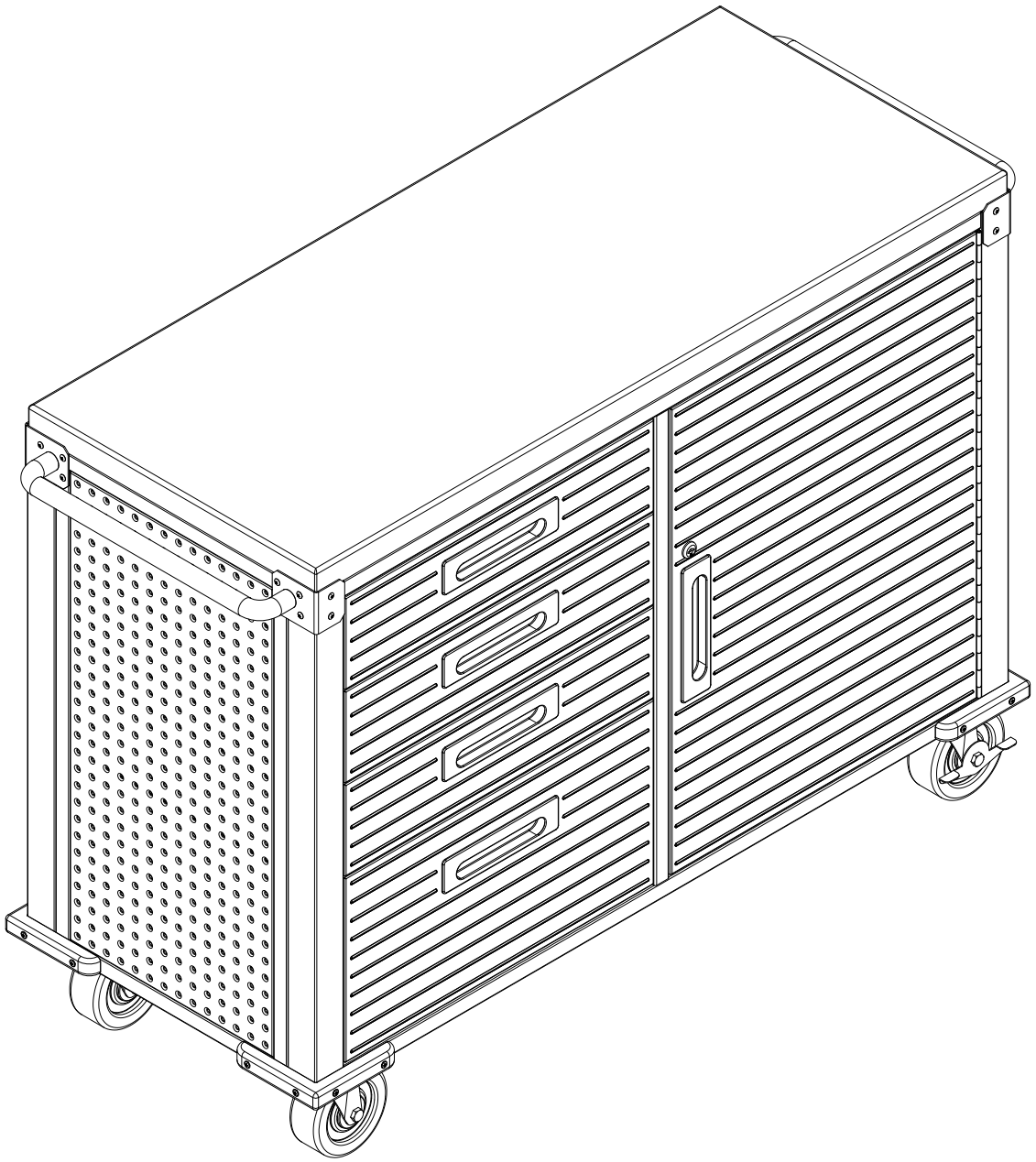
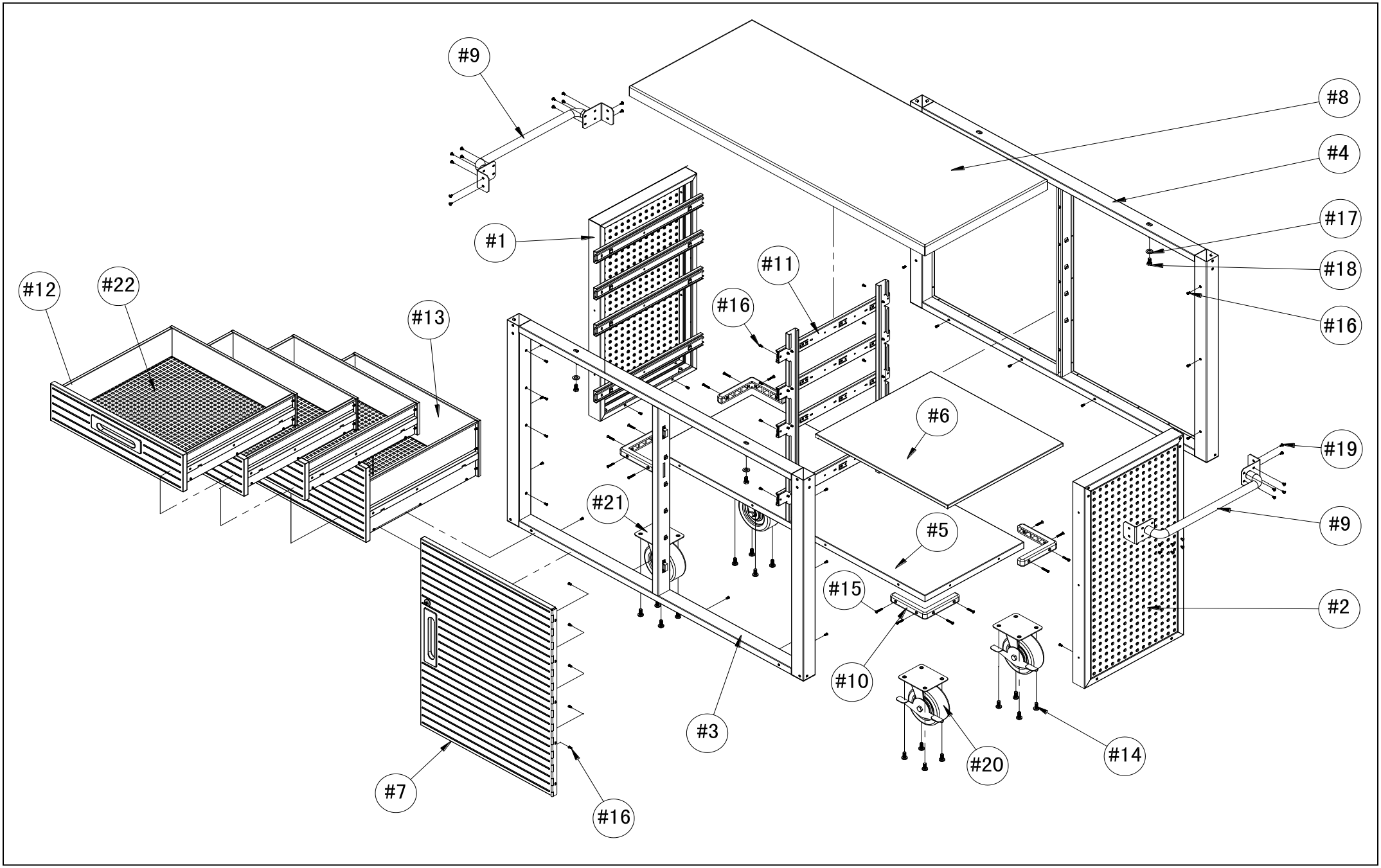
取扱説明書

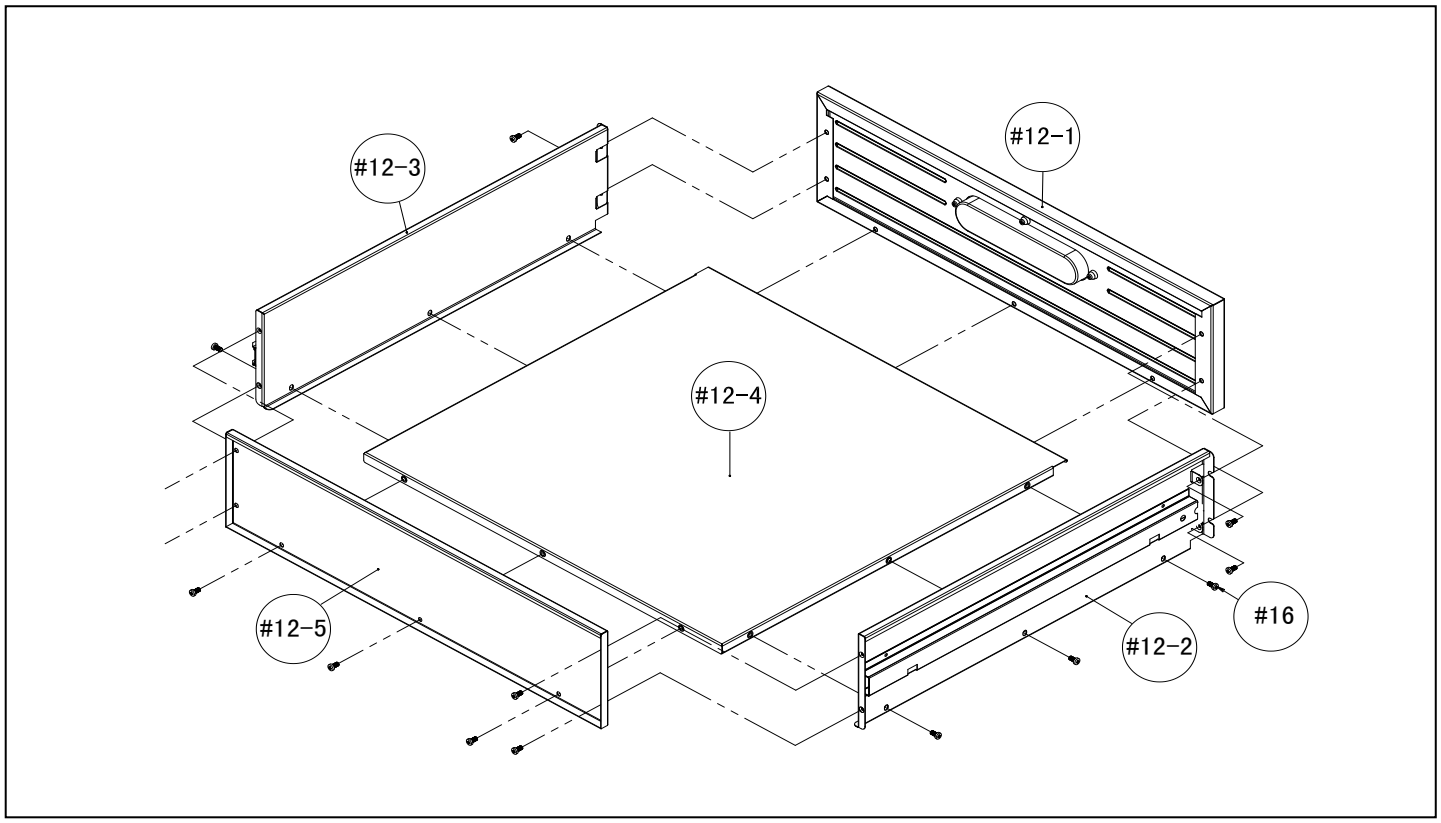
ローリングワークベンチ　FP−02

(121.9cm X 50.8cm X 95.2cm)

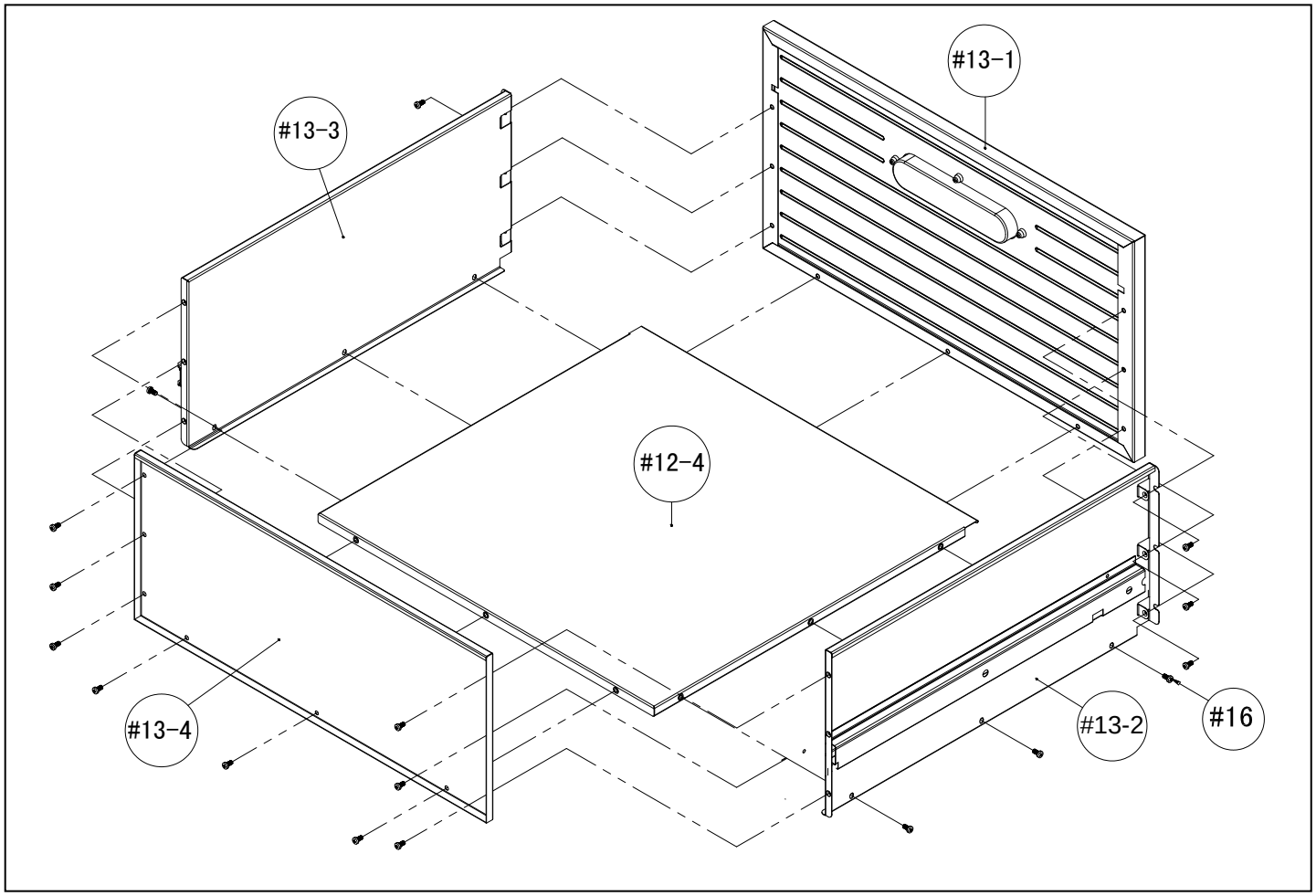


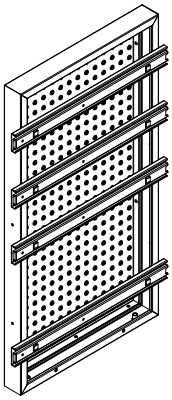

#9
#8
#4
#17
#1
#18
#11
#16
#12
#22
#13
#16
#6
#19
#21
#9
#5
#15
#2
#10
#3
#14
#20
#7
#16

引出し（小）

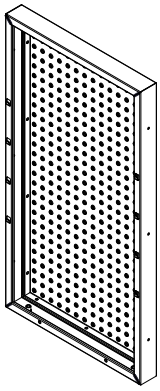


引出し（大）

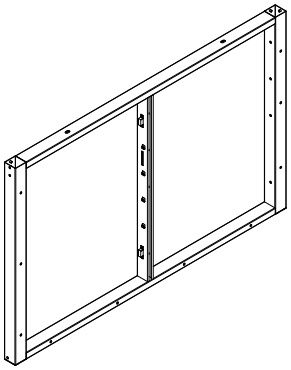




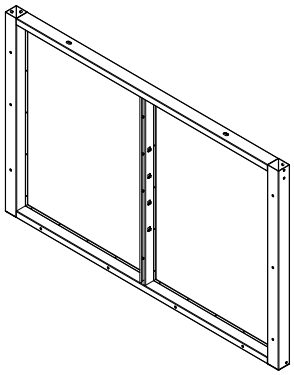
左パネル（＃１）×１枚



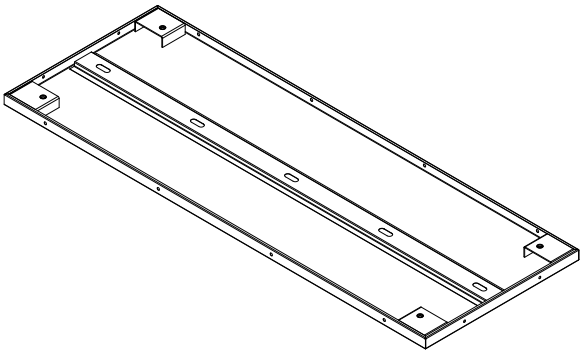
右パネル（＃２）×１枚



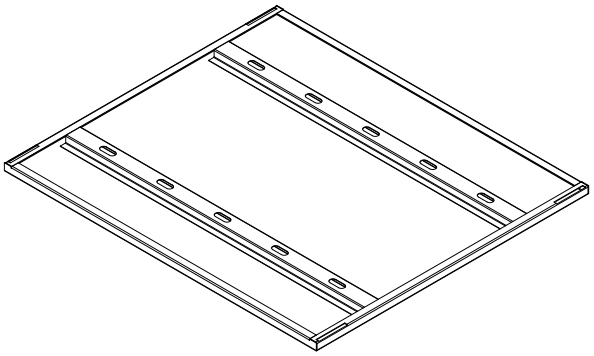
フロントパネル（＃３）×１枚



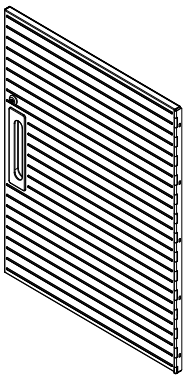
背面パネル（＃４）×１枚



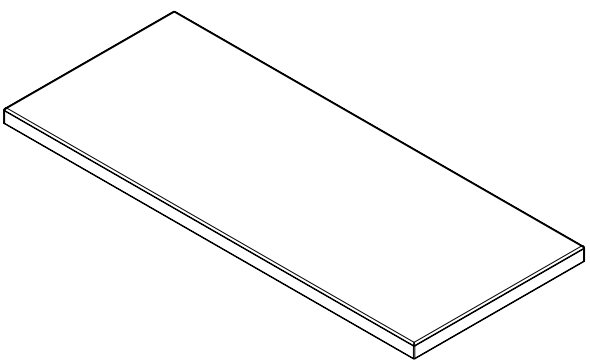
ベースパネル（＃５）×１枚



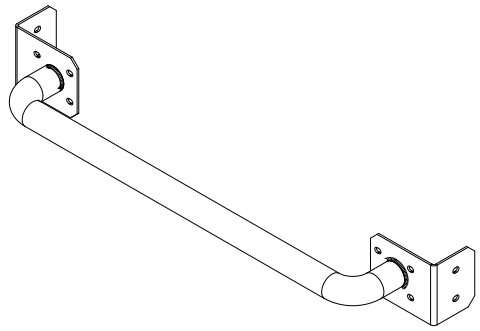
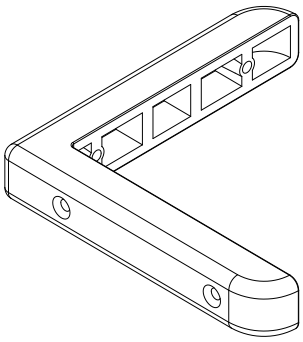
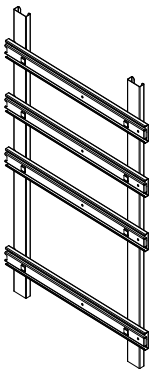
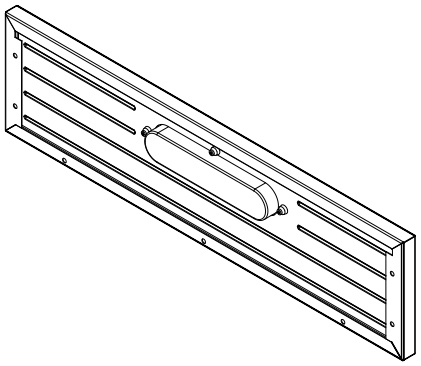
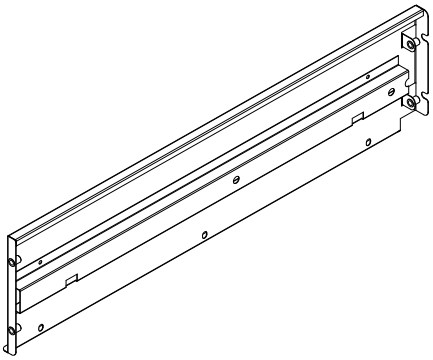
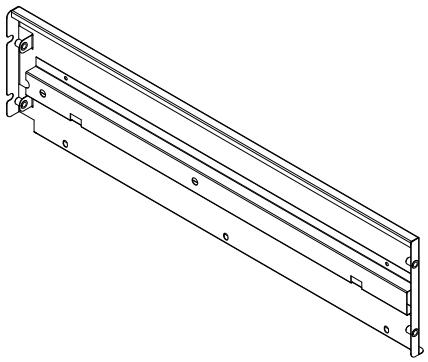
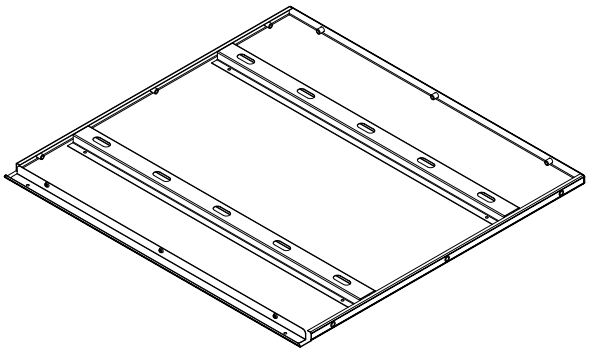
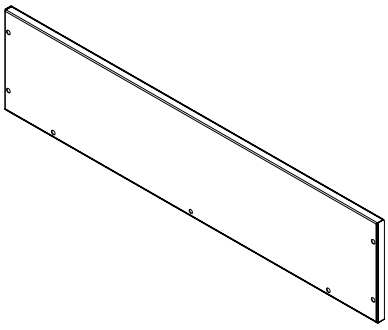
棚板（＃６）×１枚

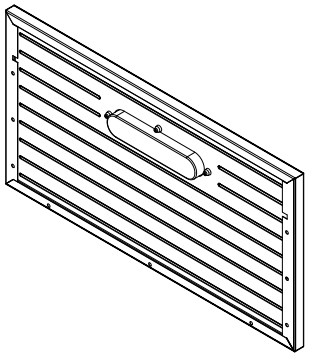
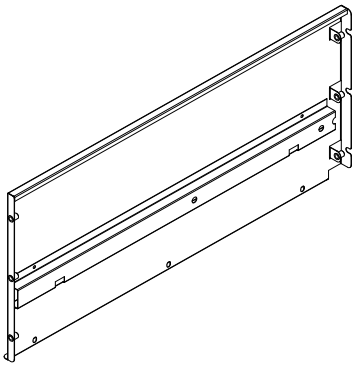
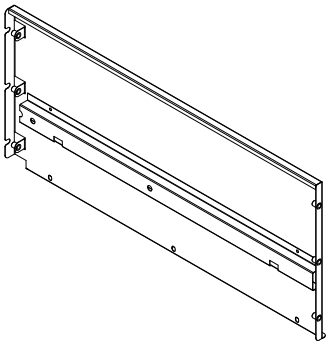
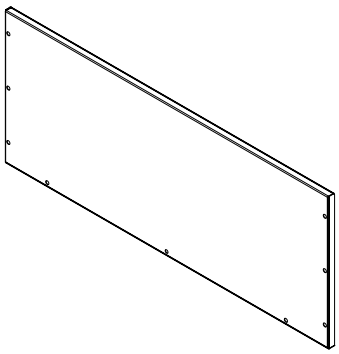
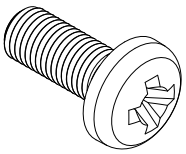
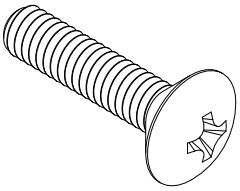
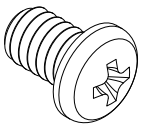
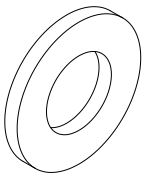


ステンレスドア（＃７）×１枚

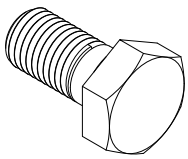
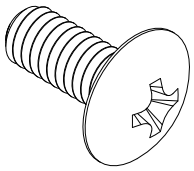
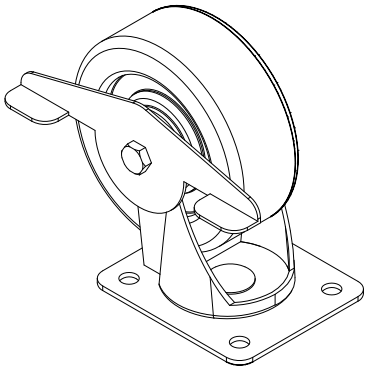
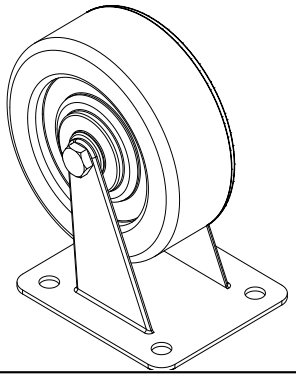
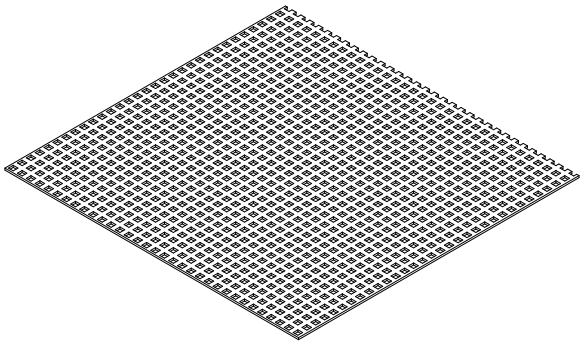
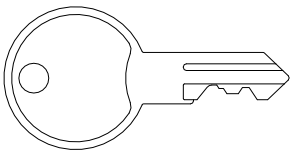
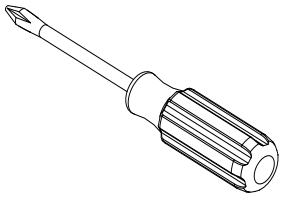
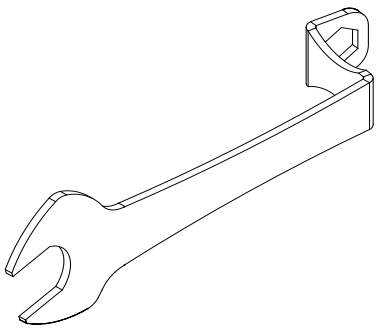


天板（＃８）×１枚

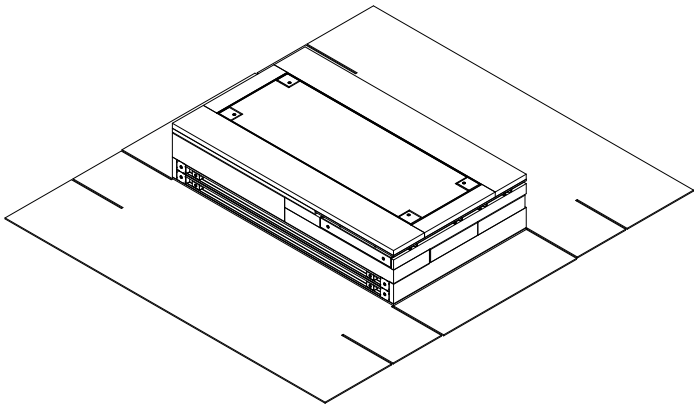
	
ハンドルバー（＃９）×２本	バンパー（＃１０）×４個
	
右引出しスライドサポート（＃１１）×1個	引出しフロントパネル㊩（＃１２－１）×３枚
	
引出し左パネル㊩（＃１２－２）×３枚	引出し右パネル㊩（＃１２－３）×３枚
	
引出ベースパネル（＃１２－４）×４枚	引出し背面パネル㊩（＃１２－５）×３枚

	
引出しフロントパネル㊍（＃１３－１）×１枚	引出し左パネル㊍（＃１３－２）×１枚
	
引出し右パネル㊍（＃１３－３）×１枚	引出し背面パネル㊍（＃１３－４）×１枚
 Ｍ８×１８Ｌ	 Ｍ４×３０Ｌ
スクリューC（＃１４）×１６個	スクリューA（＃１５）×１６個
 Ｍ４×８Ｌ	 Ｍ８
スクリューE（＃１６）×１４２個	ワッシャー（＃１７）×４枚

パーツリスト

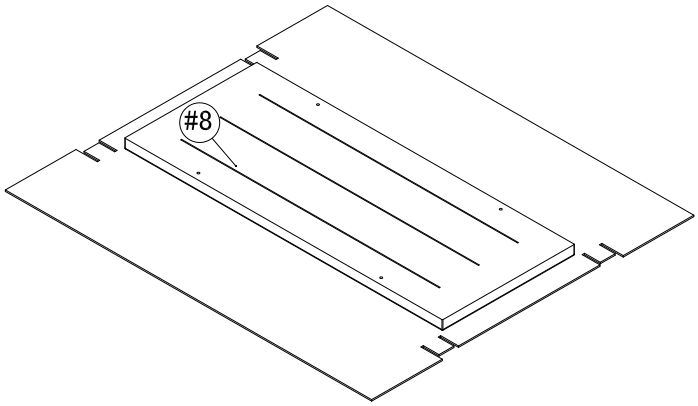
 Ｍ８×１８Ｌ	 Ｍ４×８Ｌ
スクリューB（＃１８）×４個	スクリューD（＃１９）×２４個
	
スイベルキャスター・ロック付（＃２０）×２個	固定キャスター・ロックなし（＃２１）×2個
	
引出し用ﾏｯﾄ（＃２２）×４枚	ﾄﾞｱ用ｷｰ（＃２３）×２個
	
スクリュードライバー（＃２４）×１個	レンチ(＃２５)×１個

組み立て手順



手順１：段ボールを開封します。全てのパーツを取り出し、作業の邪魔にならない場所へ移動します。次に天板（＃１）を取り出し開封します。(天板は薄い段ボールに梱包されています。)

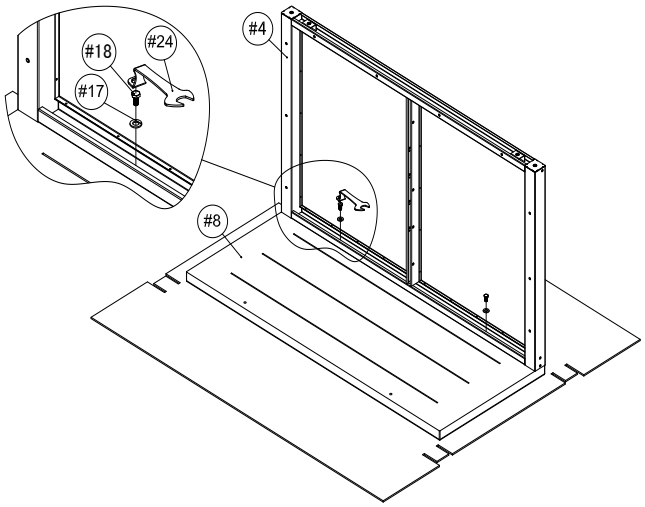
※注意：作業スペースを十分に確保し、床面に段ボールなどを敷き、各部品が組立て前に、壊れたり、傷ついたりしないよう注意してください。

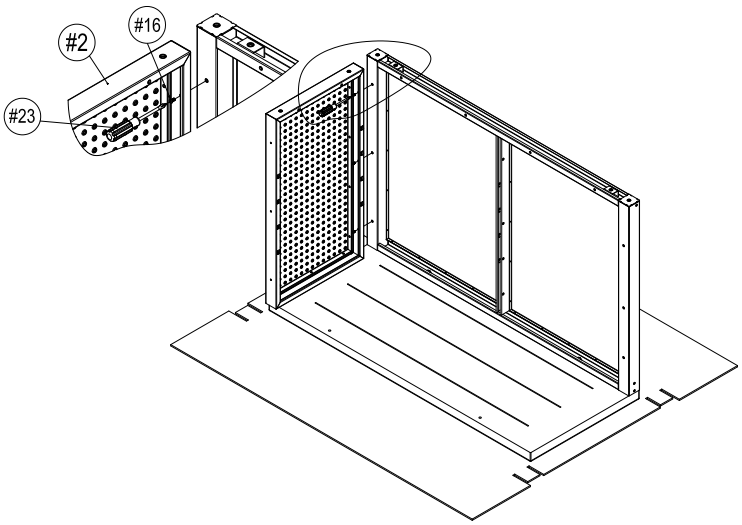


手順２：天板（＃８）を開封したら、レンチ（＃２）を使用し、背面パネル（＃４）を天板（＃８）にスクリューB（＃１８）とワッシャー（＃１７）で固定します。

※注意 1:背面パネルには、上下左右の向きを示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しい向きに取り付けてください。

※注意 2:各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。



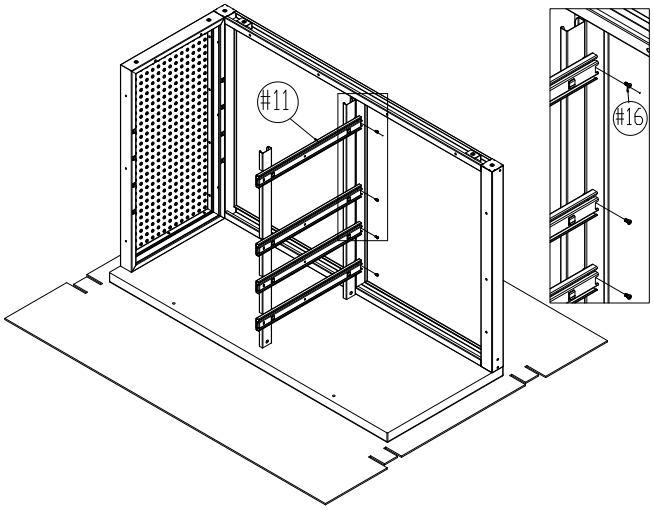


手順３：スクリューE（＃１６）で右パネル（＃２）を背面パネル（＃４）と天板（#8）に取り付けます。この際、右パネル（＃２）の取り付け方向に注意してください。作業は付属のスクリュードライバー（＃２４）を使用してください。

※注意 1:右パネルには、上下左右の向きを示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しい向きに取り付けてください。

※注意 2:各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。

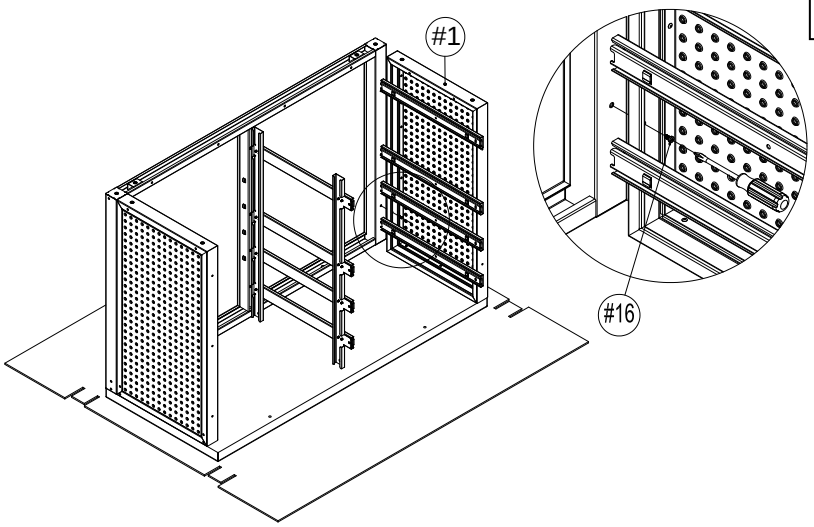
組み立て手順



手順４：右引出しスライドサポート（＃１１）と背面パネル（＃４）をスクリューＥ（＃１６）で取り付けます。この際、右引出しスライドサポート（＃１１）の上面は、ぴったりと天板（＃８）に合わせて取り付けてください。

※注意１：右引出しスライドサポート（＃１１）は、上下左右の取り付け方向が決められていますので、貼り付けられている取り付け方向を示すラベルに指示に従い、正しい方向に取り付けてください。

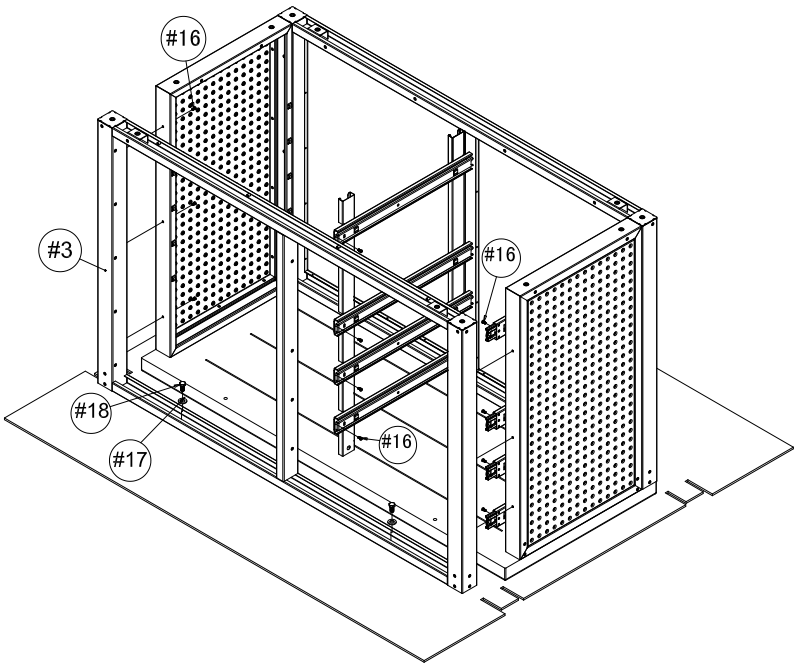
※注意２：右引出しスライドサポートのスライドレールは、左パネル（＃１）側に向いていることを確認してください。



手順５：スクリューＥ（＃１６）で左パネル（＃１）を背面パネル（＃４）と天板（#8）に取り付けます。この際、左パネル（＃１）の取り付け方向に注意してください。

※注意 1: 左パネルには、上下左右の向きを示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しい向きに取り付けてください。

※注意 2: 各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。



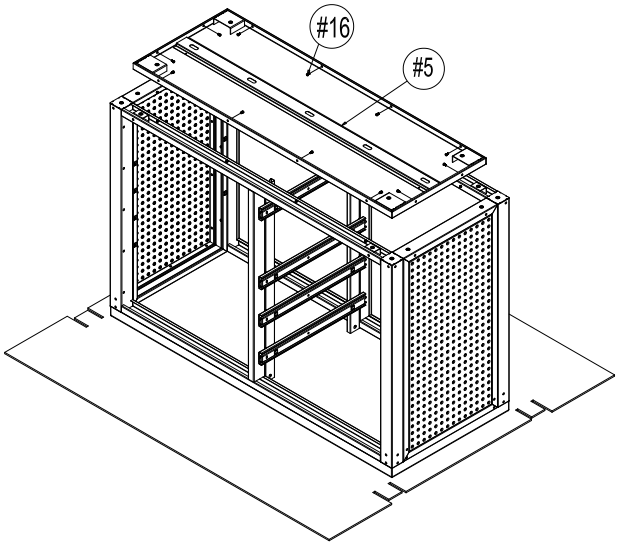
手順６：フロントパネル（＃３）を天板（＃８）に、スクリューＢ（＃１８）とワッシャー（＃１７）で取り付け、左右パネル（＃１＆＃２）、右引出しスライドサポートにスクリューＥ（#16）で取り付けます。

※注意１：フロントパネルには、上下左右の向きを示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しい向きに取り付けてください。

※注意２：左パネルに取り付ける際、左パネルのスライドレールが作業の邪魔になりますので、２5mm程度スライドレールを手前に引き出してから作業を行ってください。

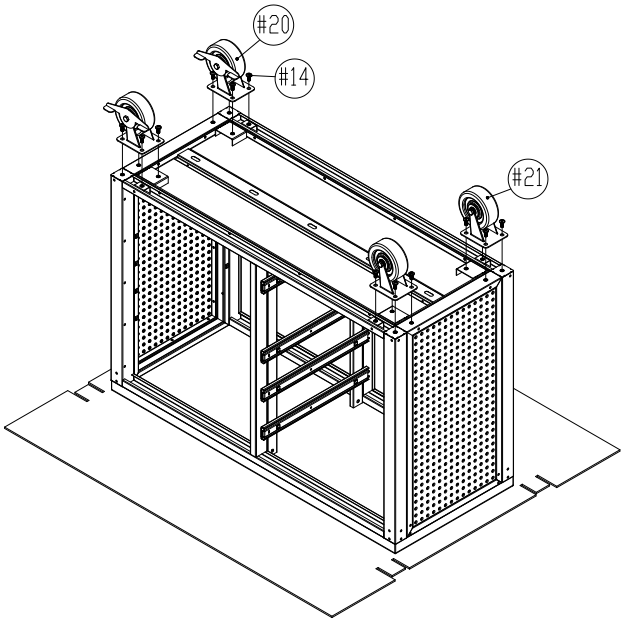
※注意３: 各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。

組み立て手順



手順７：ベースパネル（＃５）をスクリューE（＃１６）で取り付けます。

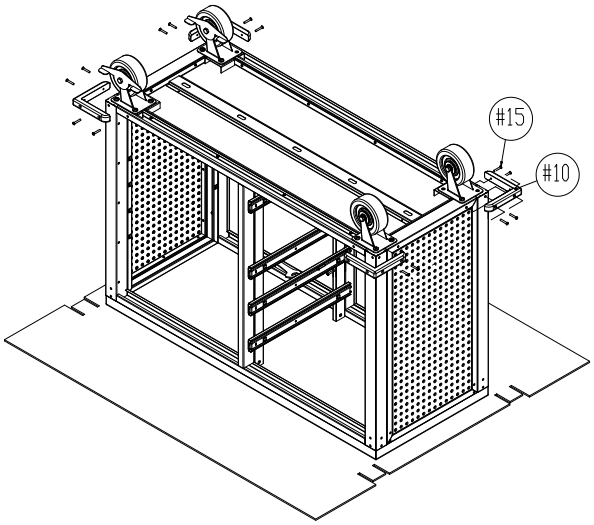
※注意: 各スクリューの本締めは、全てのスクリューの組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。



手順 8：スイベルキャスター・ロック付（#20）、固定キャスター・ロックなし（#21）をスクリューC(#14)で取り付けます。

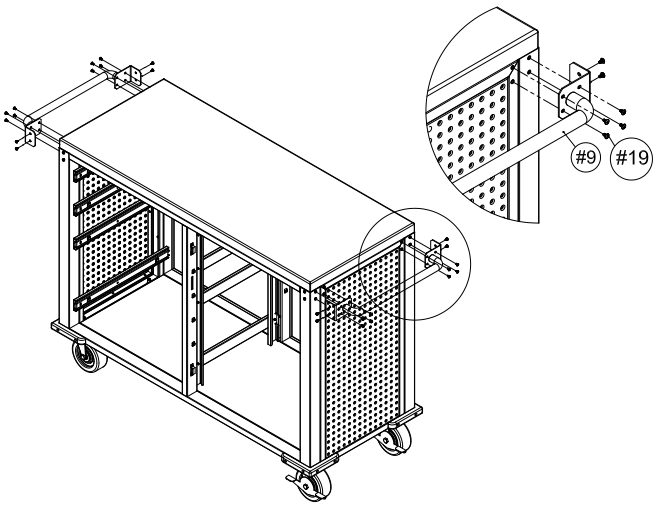
※注意１：スイベルキャスター・ロック付（#20）、固定キャスター・ロックなし（#21）は必ず、左側もしくは右側の同じ側に取り付けてください。（図参照）

※注意２：各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、キャスターを正しい位置に合わせてから行ってください。すべてのキャスター位置は前後左右偏らないよう均等に取り付けてください。



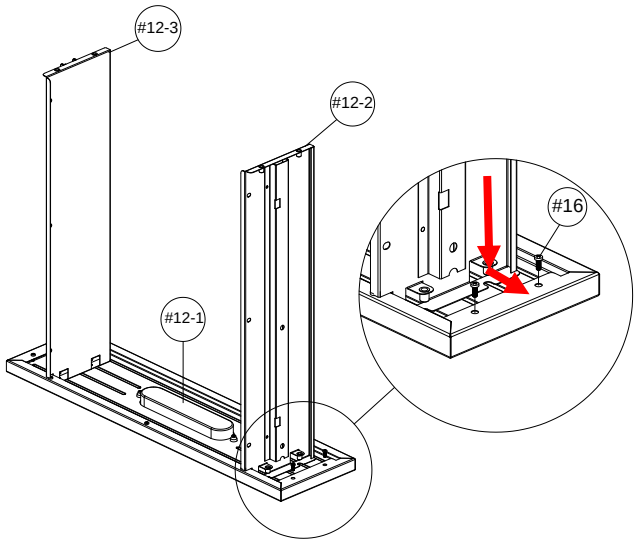
手順９：バンパー（＃１０）を底面の各コーナーにスクリューA（＃１５）で取り付けます。

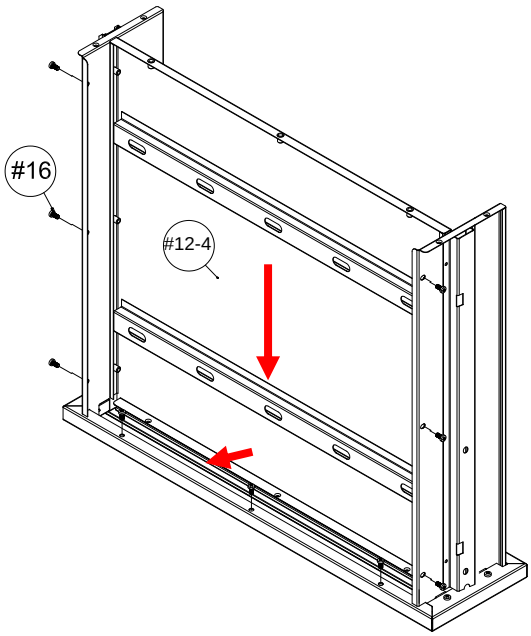
手順１０：キャビネットをひっくり返します。

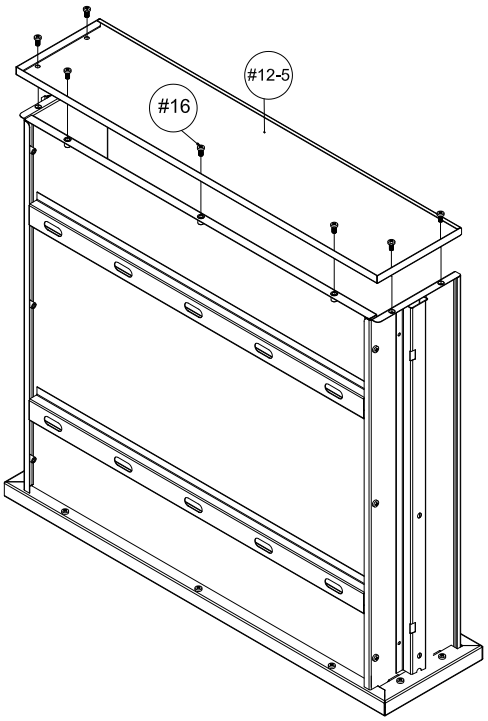


手順１１：ハンドルバー（＃９）を左右パネル上部にスクリューD（＃１９）で取り付けます。

組み立て手順







手順１２：引出し（小）を組み立てます。

a). 左右の引出しパネル㊫（＃12-2、 ＃12-3）を引出しフロントパネル㊫（＃12-1）の裏面の両端にそれぞれスクリューＥ（＃16）で取り付けます。

b). 引出しベースパネル（＃12-4）を引出し左パネル㊫（＃12-2）、引出し右パネル㊫（＃12-3）、フロント引出しパネル㊫（＃12-1）にスクリューＥ（＃１６）で取り付けます。

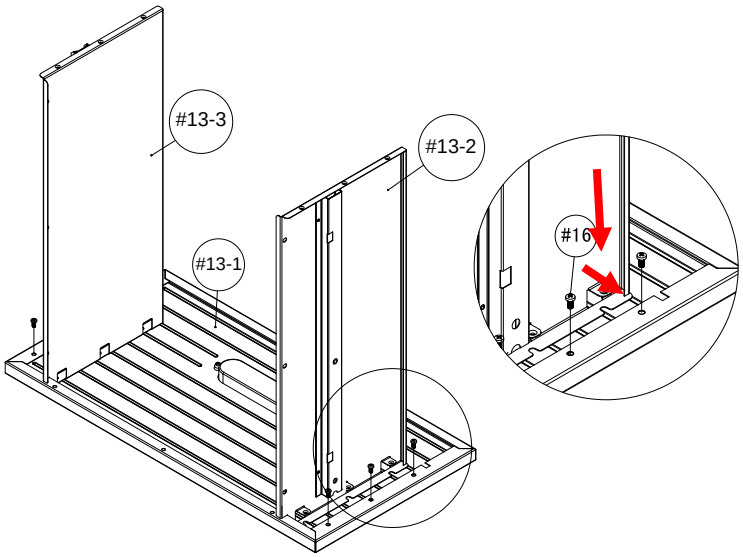
c) . 引出し背面パネル㊫（＃12-5）を引出し左パネル㊫（＃12-2）、引出し右パネル㊫（＃12-3）にスクリューE（＃１６）で取り付けます。

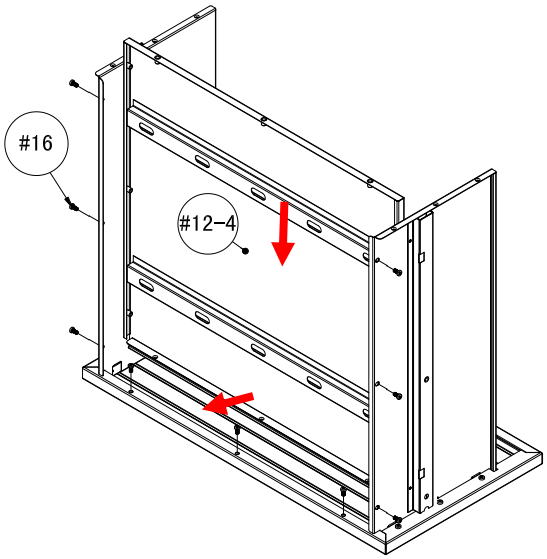
d). a)からｃ）までの作業を繰り返し、合計３つの引出し㊫を組み立てます。

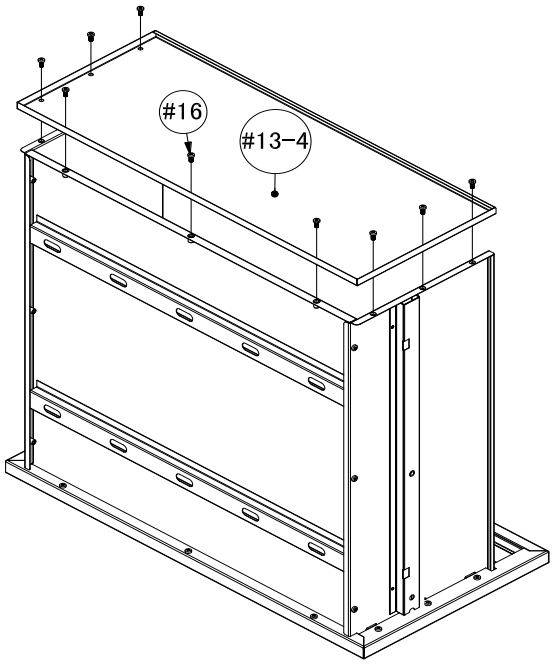
※注意１：各パネルには取り付け方向を示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しく取り付けてください。

※注意 2: 各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。

組み立て手順







手順１３：引出し（大）を組み立てます。

a). 左右の引出しパネル㊨（＃13-2、 ＃13-3）を引出しフロントパネル㊨（＃13-1）の裏面の両端にそれぞれスクリューＥ（＃16）で取り付けます。

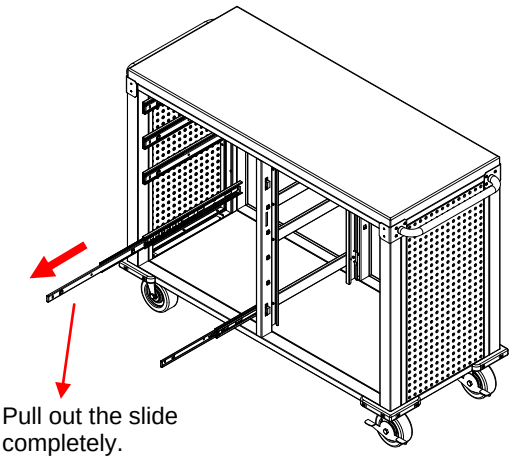
b). 引出しベースパネル（＃12-4）を引出し左パネル㊨（＃13-2）、引出し右パネル㊨（＃13-3）、フロント引出しパネル㊨（＃13-1）にスクリューＥ（＃１６）で取り付けます。

c) . 引出し背面パネル㊨（＃13-4）を引出し左パネル㊨（＃13-2）、引出し右パネル㊨（＃13-3）にスクリューE（＃１６）で取り付けます。

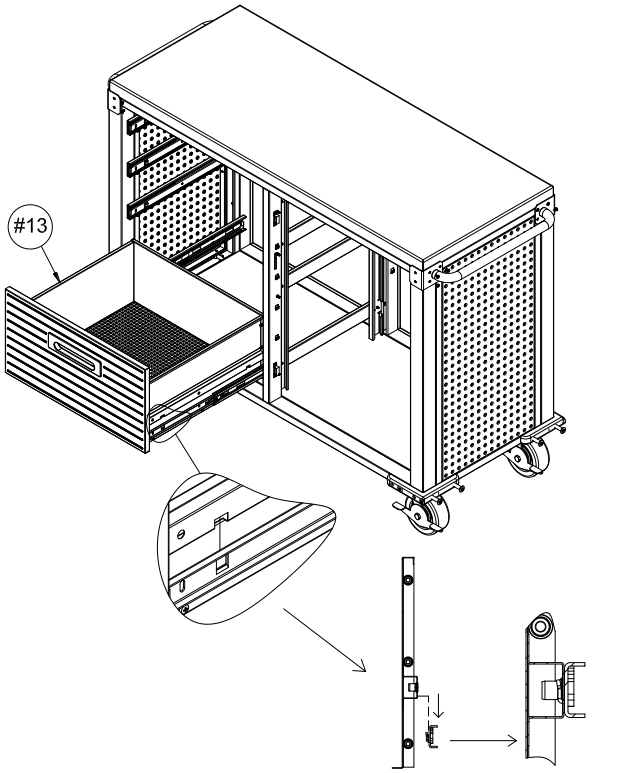
※注意１：各パネルには取り付け方向を示すラベルが貼られていますので、そのラベルの指示に従い、正しく取り付けてください。

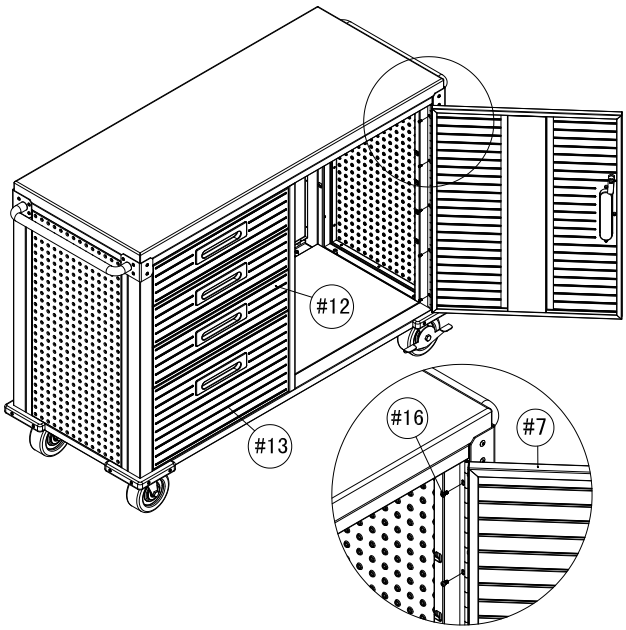
※注意 2: 各スクリューの本締めは、全てのスクリューの仮組みが終わり、パネルを正しい位置に合わせてから行ってください。

組み立て手順



Pull out the slide completely.





警告：次の手順に進む前に、フロントパネル内に取り付けられているドア用キー（＃２３）を取り外してください。

手順１４：

a).一番下の引出し（大）用の両側のスライドレールを手前に引出します。

b). スライドレールのフックに付いているプラスチックカバーを外します。(各スライドレールには、前後２か所フックが設けられています。)

c). 引出し側のレールに設けられている、四角い穴にスライドレール側のフックを差し込みます。

d). 左右４か所の穴にフックがしっかりとはまっているか確認したら、スクリューE（＃１６）でレールどうしを固定します。

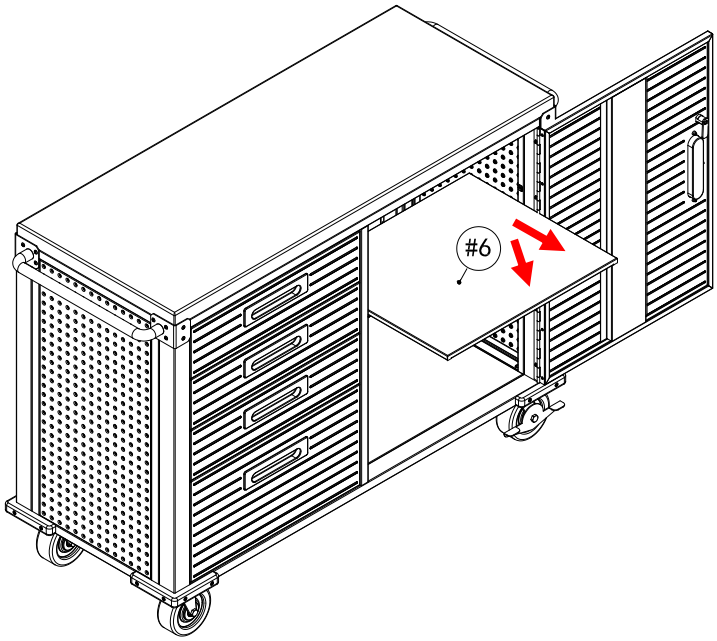
e). 付属の引出し用マット（＃２２）を引出しベースパネルに敷きます。

手順１５：手順１４と同じ手順で、引出し（小）をスライドレールに固定し、マットを敷きます。

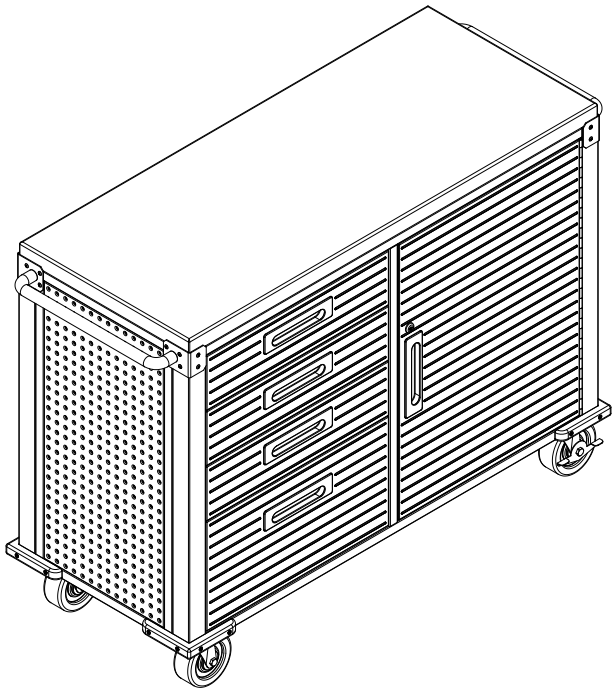
手順１６:スクリューE（＃１６）を使用し、ステンレスドア（＃７）を取り付けます。

※注意：ドアヒンジには、多少あそびがありますので、ドアの開閉ができるよう、ドアフレーム中央に合わせてから固定してください。

組み立て手順



手順１７：棚板（＃６）を取り付けます。この際、前後４か所のコーナーにフックがきちんと棚板にはめられているか確認してください。



警告：安全のため、引出しは一段ずつ開けてください。同時に複数の引出しを開けて使用しないでください。
バランスを崩し、キャビネットが転倒する恐れがあり危険です。
各引出しの耐荷重は４０ｋｇです。

◎故障について

故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店又は販売元までお問い合わせ下さい。

◎お問合せ先

株式会社ワールドツール

〒３６１－００５６　埼玉県行田市持田２０９１－１

電話：０４８－５６４－６９７０（代）

FAX：０４８－５６４－６９７１

◎カスタマーサービス

TEL：０４８－５６４－３７２７

受付時間：月～金　１０:００～１８:００